※令和３年度以前入学生用

学校番号	1208

令和５年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	体育	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	使用教材なし						
副教材等	使用教材なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・各種運動を通して、運動をする楽しさや喜びを体感させます。
・各種運動を通して、各技能の向上や仲間との連帯感や協調性を高めます。
・晴天時には、各運動場所で各種運動を実施します。雨天の場合は、DVD 教材を利用して、関連する運動種目について、視覚的にアプローチすることで理解を深めます。
・実技科目ではありますが、積極的な ICT 活用によって、「見て学ぶ」という活動も取り入れています。
・毎時間の受講態度の観察や、ワークシートなどで評価します。

２　学習の到達目標

・安全に活動するために規律を遵守する態度を身に付けさせる。
・積極的に参加して楽しむ能力を養い、授業や補充授業を通して何事もやり遂げる力を身に付けさせるとともに、達成感を持たせる。
・心と体を一体として捉え、健康・安全に留意して運動する態度を育て、運動の合理、計画的な実践を通して運動を習慣化する。
・生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c: 運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとする。 健康や安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。 結果や勝敗を受け入れ、自他の技能を客観的に判断できる。 公正･協力･責任・参画などの態度を身に付ける。	知識を活用し、技能向上につなげる。 自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取組を工夫できる。 運動を継続したり、体力や技能向上を図るための計画を考えることができる。 学習で得た成果を自ら応用･発展させ。実生活に活かせる。	記録や技能向上に挑戦する。 運動の合理的な実践を通して、種目特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したり、表現するための各領域の運動特性に応じた段階的な技能を身に付ける。 仲間と連携・協力して各種目を楽しむ。	運動の技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、練習や発表の仕方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法を理解している。 スポーツの歴史、文化的特性、スポーツとの関わり方について理解している。
評価方法	・受講態度の観察 ・ワークシート	・受講態度の観察 ・ワークシート	・技能の観察	・ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期		〔前半〕 【男女】体つくり運動 スポーツテスト 〔後半〕 【男】新体力テスト 体育祭学年種目 【女】新体力テスト 体育祭学年種目 【男女】水泳	○	○	○	○	a：体を動かす楽しさや心地よさを深く味わうことができるよう、体力などの違いに配慮しようとすること、役割を積極的に引受け自己の責任を果たそうとすること、合意形成に貢献しようとすることなどや、健康・安全を確保して、学習に主体的に取り組もうとしている。 b：自己の狙いに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための継続的な運動の計画を立てるとともに、自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫している。 c：各種目の特性に応じて、各種目特有の技能を発揮している。 d：新体力テストの行い方、体力の構成要素、実生活への取り入れ方などを理解している。	・受講態度の観察 ・技能の観察 ・ワークシート ・実技テスト

※令和３年度以前入学生用

2学期		〔前半〕 【男女】水泳 【男子】バドミントン 【女子】フライングディスク 〔後半〕 【男子】ソフトボール 【女子】バレーボール 【男女】持久走	○	○	○	○	a：球技や水泳の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、フェアなプレイを大切にしようとすること、役割を積極的に引受け自己の責任を果たそうとすること、合意形成に貢献しようとすることなど、健康・安全を確保して、学習に主体的に取り組もうとしている。 b：生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指して、自己や仲間の課題に応じた球技を継続するための取り組み方を工夫している。 c：球技の特性や魅力に応じて、ゲームを展開するための作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高めて、身に付けている。 d：技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法、試合の行い方を理解している。	・受講態度の観察 ・技能の観察 ・ワークシート ・実技テスト
3学期		【男女】球技	○	○	○	○	a：球技の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、フェアなプレイを大切にしようとすること、役割を積極的に引受け自己の責任を果たそうとすること、合意形成に貢献しようとすることなど、健康・安全を確保して、学習に主体的に取り組もうとしている。 b：生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指して、自己や仲間の課題に応じた球技を継続するための取り組み方を工夫している。 c：球技の特性や魅力に応じて、ゲームを展開するための作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高めて、身に付けている。 d：技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法、試合の行い方を理解している。	・受講態度の観察 ・技能の観察 ・ワークシート ・実技テスト

※令和３年度以前入学生用

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:運動の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。